

感染症予防策を取り入れた公民館の使用について

市民学習センター及び倉敷市公民館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、『新しい生活様式』及び公益社団法人全国公民館連合会の『公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』（以下、「ガイドライン」という。）に基づいた感染症予防策等を取り入れて運営しています。

この度、令和3年5月16日（日）から岡山県に発令されていた「緊急事態宣言」が6月20日に終了します。これに伴い「感染リスクが高まる5つの場面」への注意も徹底しながら6月22日（火）から業務を再開します。

使用にあたり、『新しい生活様式』やガイドラインに基づく、以下の条件等を守っていただくことが前提となりますので、皆様のご理解をいただくとともに、関係者の方への十分な周知もお願いします。

なお、今後の感染症拡大状況によっては、運用を変更することがありますのでご注意ください。

1 対象となる公民館

ライフパーク倉敷市民学習センター，倉敷市内公民館（26館），分館（20館）
※児島公民館，玉島公民館除く。

2 施設使用時の条件

（1）換気を徹底すること（密閉しない）

窓，ドアを開けて15分に1回は換気を行ってください。

なお，換気中は大きな声を出す活動や楽器の演奏は控えてください。

（2）ソーシャルディスタンスを確保すること（密集しない）

ア）人と人との距離

人と人との間隔を最低1m確保してください。

運動する場合は，隣の人と両手を広げてあたらない距離（目安として2m）を確保してください。

イ）座席の配置

上記（ア）を保てる配置としてください。

なお，家族などのグループ（5名以内）が複数参加する活動の場合，グループ毎の距離を最低1m確保して配置してください。

ウ）施設の収容率（定員）について

会議室，大集会室，ホールの収容定員に対する収容率は，人と人との間隔を最低1m確保できる人数としてください。収容定員が設定されていない場合も同様とします。

(3) 近距離での会話や発声はできるだけ避けること（密接しない）

公民館での活動は，マスクを着用してください。マスク着用が不可能な吹奏楽器の演奏時については，人と人との間隔を最低2m確保し，飛沫の飛散方向を考慮して使用してください。なお，活動前後，休憩時は必ずマスクを着用してください。

感染リスクが高いとされる次の活動については，当面の間，活動自粛を要請します。但し，次の①～④の全ての感染予防策を講じてもらうことを条件に使用を許可します。

・ 声を出す活動

例：合唱，カラオケ，コーラス，歌唱，詩吟，民謡，演劇など

・ 感染予防策

①活動時もマスクを着用する。

②人と人との間隔を最低1.5m確保する。

③15分に一度換気する。

④指導者・伴奏者等と受講者の間隔を最低2m確保する。

(4) 参加者の把握をすること

主催者は，参加者名簿等を作成し連絡先を把握してください。

館への提出は不要ですが，必要に応じて保健所等公的機関へ提供するため提出を求めることがあります。参加者へも周知してください。

(5) 使用にあたって主催者が特に留意すること

・ 来館前もしくは来館時の検温を実施してください。

・ マスク着用を徹底してください。持参していない場合は主催者が配布する等の対応をしてください。また，マスクを着用していない場合は個別に注意等を行ってください。

・ 大声を出す者がいた場合は，個別に注意等を行ってください。

・ 受付時には，間隔を空けた整列を促すことや，人が密集しないような工夫（時間差入退場等）を行ってください。

・ 舞台から公演来場者の間隔を最低2m確保するとともに，登壇者の感染リスク

を低減する措置を講じてください。

- ・演奏で楽器内に生じる水滴は、床に垂れないよう配慮してください。
- ・展示は、作品に触れることができないよう対策を講じて展示してください。
- ・イベント参加者が1,000人を超えるようなイベントは、事前に岡山県へ相談してください。

※相談窓口：岡山県新型コロナウイルス感染症対策事務局

庶務・情報班(086-224-2111)

(6) 使用備品の消毒について

使用した備品は、消毒のうえ返却してください。

(7) その他

- ・内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室が示す「感染リスクが高まる5つの場面」のうち、特に場面⑤「居場所の切り替わり」には注意してください。
- ・対面着座や会話をしながらの飲食は避け黙食を励行してください。
- ・体調不良や平熱+1度以上の症状がある場合には、参加・使用を見合わせてください。
- ・使用開始時に、感染防止セルフチェックシートを確認してください。
- ・ごみは持ち帰ってください。
- ・感染症拡大に伴い臨時休館する場合があります。これに伴う活動の延期や中止で使用者に生じた準備等に要した費用の損失は補填できかねます。あらかじめご了承ください。